



## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2024年8月9日

上場会社名 アトミクス株式会社 上場取引所 東  
コード番号 4625 URL <https://www.atomix.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮里 勝之  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理統括部長 (氏名) 富士田 学 (TEL) 03 (3969) 0471  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	2,821	7.8	37	—	31	—	13	—
2024年3月期第1四半期	2,616	3.8	△18	—	△9	—	△14	—

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 19百万円(—%) 2024年3月期第1四半期 △0百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2025年3月期第1四半期	2.44	—	—	—
2024年3月期第1四半期	△2.74	—	—	—

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	14,644	69.1	10,113	69.1	10,113	69.1
2024年3月期	15,190	67.1	10,188	67.1	10,188	67.1

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 10,113百万円 2024年3月期 10,188百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	17.00	17.00
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	17.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	6,000	6.4	90	85.8	100	70.8	63	160.4	11.84	—
通期	12,800	5.6	400	11.1	420	9.8	260	8.7	48.87	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	7,242,000株	2024年3月期	7,242,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	1,920,245株	2024年3月期	1,921,945株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	5,320,905株	2024年3月期1Q	5,316,055株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、経済活動の正常化により企業収益の改善や設備投資も堅調に推移し緩やかな回復基調で進んでいる一方、長期化しているロシア・ウクライナ問題をはじめとする地政学的リスク及び円安を起因とする原材料価格やエネルギー価格など様々な物価上昇が続いており依然として先行きが不透明な状況が続いています。

このように厳しい環境が続いているなか、当社グループは生活者ファースト・顧客ファーストを徹底し外部環境が変化するなかでも環境に配慮した製品の開発を進めるとともに、原材料・エネルギー・物流コストを抑えるべく生産性の向上に努めているとともに、自助努力にて対応できない部分については、6月以降に価格改定を順次行い対応しています。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高28億21百万円（前年同期26億16百万円）、営業利益37百万円（同 営業損失18百万円）、経常利益31百万円（同 経常損失9百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益13百万円（同 親会社株主に帰属する四半期純損失14百万円）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりです。

#### <塗料販売事業>

道路用塗料は、水性路面標示においてより速乾性が良くなる製品の導入及び東北地区で自転車道整備関連製品の伸長により前年を上回りました。汎用・床材塗料においては、新規得意先の獲得、当社が主力顧客としている工場ユーザーの設備投資の増加、環境対応型製品（水性・遮熱）の需要増により、汎用・床材ともに順調に推移し前年を上回りました。家庭用塗料は、ホームセンターを中心としたDIY関連の動きが活発になったこと及びホームセンターへの企画提案活動が順調に進んでいることにより前年を上回りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の塗料販売事業の売上高は、前年同期と比べて1億24百万円増加し、26億93百万円（前年同期比4.8%増）となりました。

#### <施工事業>

当第1四半期連結会計期間での床材工事の受注は減少しましたが、子会社アトムテクノスで進行している工事が順調に推移しているため前年を上回りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の施工事業の売上高は、前年同期と比べて80百万円増加し、1億27百万円（前年同期比169.1%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて5億45百万円減少し、146億44百万円となりました。これは主に、現金及び預金で1億85百万円、電子記録債権で1億11百万円増加したものの、受取手形、売掛金及び契約資産で7億40百万円減少したためです。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて4億70百万円減少し、45億30百万円となりました。これは主に、電子記録債務で1億5百万円、支払手形及び買掛金で2億77百万円、未払法人税等で1億17百万円減少したためです。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて74百万円減少し、101億13百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益で13百万円増加したものの、配当金の支払で95百万円減少したためです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想については、2024年5月14日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,594,922	2,780,339
受取手形、売掛金及び契約資産	3,323,155	2,582,668
電子記録債権	1,048,288	1,159,730
商品及び製品	1,295,651	1,295,952
仕掛品	204,951	207,436
原材料及び貯蔵品	800,096	715,836
その他	46,600	61,286
貸倒引当金	△10,447	△12,976
流動資産合計	9,303,218	8,790,274
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,034,191	1,020,840
土地	3,285,953	3,285,953
その他（純額）	464,840	481,706
有形固定資産合計	4,784,985	4,788,500
無形固定資産	385,975	355,164
投資その他の資産		
その他	762,709	757,282
貸倒引当金	△46,777	△46,778
投資その他の資産合計	715,932	710,504
固定資産合計	5,886,892	5,854,169
資産合計	15,190,110	14,644,443
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,342,742	1,065,124
電子記録債務	2,011,554	1,905,727
短期借入金	115,000	100,000
未払法人税等	133,051	15,595
賞与引当金	102,356	30,585
環境対策引当金	34,350	26,242
クレーム費用引当金	13,900	12,144
その他	652,523	768,716
流動負債合計	4,405,479	3,924,136
固定負債		
役員退職慰労引当金	66,324	68,879
株式給付引当金	129,515	132,971
退職給付に係る負債	283,300	286,535
資産除去債務	44,501	44,578
その他	72,322	73,521
固定負債合計	595,964	606,485
負債合計	5,001,443	4,530,622

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,040,000	1,040,000
資本剰余金	740,308	740,308
利益剰余金	9,142,675	9,060,661
自己株式	△996,736	△995,741
株主資本合計	9,926,247	9,845,228
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	251,182	258,151
退職給付に係る調整累計額	11,238	10,441
その他の包括利益累計額合計	262,420	268,592
純資産合計	10,188,667	10,113,821
負債純資産合計	15,190,110	14,644,443

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
<b>売上高</b>		
商品及び製品売上高	2,569,428	2,693,954
工事売上高	47,481	127,786
売上高合計	2,616,910	2,821,740
<b>売上原価</b>		
商品及び製品売上原価	1,889,102	1,956,301
工事売上原価	40,775	108,603
売上原価合計	1,929,877	2,064,904
<b>売上総利益</b>	<b>687,032</b>	<b>756,835</b>
販売費及び一般管理費	705,155	719,162
<b>営業利益又は営業損失(△)</b>	<b>△18,122</b>	<b>37,673</b>
<b>営業外収益</b>		
受取利息	2	10
受取配当金	5,799	6,010
その他	3,647	4,677
営業外収益合計	9,449	10,698
<b>営業外費用</b>		
支払利息	307	158
為替差損	598	1,370
事故関連損失	-	15,000
営業外費用合計	905	16,529
<b>経常利益又は経常損失(△)</b>	<b>△9,578</b>	<b>31,842</b>
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	49	-
特別利益合計	49	-
<b>特別損失</b>		
固定資産除却損	304	0
リース解約損	-	124
特別損失合計	304	124
<b>税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)</b>	<b>△9,833</b>	<b>31,718</b>
法人税、住民税及び事業税	9,430	12,452
法人税等調整額	△4,665	6,261
法人税等合計	4,764	18,713
<b>四半期純利益又は四半期純損失(△)</b>	<b>△14,598</b>	<b>13,004</b>
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△14,598	13,004
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,717	6,969
退職給付に係る調整額	△684	△796
その他の包括利益合計	14,032	6,172
四半期包括利益	△565	19,176
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△565	19,176
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
(税金費用の計算) 連結子会社の税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

(会計方針の変更)

当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用) 「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しています。法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っています。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。 また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しています。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっています。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	塗料販売事業	施工事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	2,569,428	47,481	2,616,910	2,616,910
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,001	—	9,001	9,001
計	2,578,429	47,481	2,625,911	2,625,911
セグメント利益又は損失(△)	84,246	△4,745	79,501	79,501

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	79,501
全社費用(注)	△97,623
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失(△)	△18,122

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	塗料販売事業	施工事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	2,693,954	127,786	2,821,740	2,821,740
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,545	—	3,545	3,545
計	2,697,499	127,786	2,825,286	2,825,286
セグメント利益	122,728	5,853	128,582	128,582

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	128,582
全社費用(注)	△90,908
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	37,673

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む)は、次のとおりです。

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	87,670	91,432